

東京大学史料編纂所[共同研究拠点と歴史情報]シンポジウム

# 「史料情報の新たな発信」

日時 2015年1月24日(土) 10:00~17:30

場所 東京大学 福武ホール 福武ラーニングシアター

入場無料 ※事前申し込みが必要です



★開会挨拶 (10:00~10:10)

★第I部 歴史情報研究成果報告 (10:10~12:10)

遠藤基郎(史料編纂所)「実運用となったHi-CAT Plus

—新しい発信方式の意義と課題—

井上 聡(史料編纂所)「地理情報蓄積システムの構築とSHIPS-DBによる活用」

荒木裕行(史料編纂所)「人物史データベースと近世幕府政治史研究」

山田太造(史料編纂所)「日本史史料を対象としたテキスト構造化と読解支援」

休憩 (12:10~13:30)

★基調講演 (13:30~14:30)

原正一郎(京都大学)「学術情報の公開と利活用を支援する情報基盤の構築

—地域研究統合情報センターの試み—

休憩 (14:30~14:45)

★第II部 共同研究からの展開 (14:45~16:15)

山口英男(史料編纂所)「正倉院文書マルチ支援システムSHOMUS開発とその狙い」

金子 拓(史料編纂所)「長篠合戦をめぐる史料収集・研究およびその利用について」

鶴田 啓(史料編纂所)「宗家史料の目録化」

休憩 (16:15~16:30)

★パネルディスカッション (16:30~17:30)

パネリスト：大山敬三(国立情報学研究所)

木村直樹(長崎大学)

下田正弘(東京大学大学院人文社会系研究科)

司会 : 山口英男

※終了後、レセプションを予定しております



【お問合せ・お申込み先】

東京大学史料編纂所 <http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/index-j.html>

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 Tel:03-5841-5997(代)

インターネット <https://www.hi.u-tokyo.ac.jp/footer/seminar-entry.html>

からお申込みください

主催：東京大学史料編纂所(共同利用・共同研究拠点) 共催：附属前近代日本史情報国際センター